こわだニュースレター

日々の習慣からやりがいに、そして生きがいへ・・・

　おじさん達は、朝の見守りのおかげで、毎朝規則正しい生活が送れています。
　この季節は、冷たい風も吹き寒くて辛い日もありますが、ワクワクする日も沢山あります。
　子供達とも顔馴染みになり「おはよう」の挨拶だけでなく、必ずハイタッチをする子・お腹を触って行く子・ジャンケンをする子など自然とコミュニケーションが生まれて楽しいことばかりです。
　でも、雨の日や風の強い日には、車の通行や自転車のすれ違いに気をもみます。そんな時、「大人の皆さんが子供達の目の高さ（目線）で周りを見る配慮が必要だなぁ」と痛感します。これからもおじさん達は頑張ります。
　よろしくネ！！

＜朝の見守りを始めたキッカケを振り返って…＞
　10年ほど前に毎日郵便局の前の交差点で小和田小の通学を誘導するおじさんがいました。
　ある日、おじさんがおらず、子供たちが大変危なく見えました。「誰かがやらなければ」という事で見回り活動をスタートしました。

唐沢、二本木、新倉、白井、眞壁